

■イエス様がこの世に来られたのは、「悪魔のしわざを打ちこわすため」(1ヨハネ 3:8)であり、私たちに永遠のいのちをもたらし、主と親密な関係を持つためであったのと同じように、私たち一人一人は、真理・愛・信仰という武器とイエス様の御名と聖霊の力による祈りをもって、「戦うために生まれた」のです。「神の御国が来る」ために、今日の世界問題のために共に祈りましょう。この世に、神の民の一致の祈りに匹敵する力はありません。もし私たちでないなら…誰が？ もし今でないなら…いつ？

インド

■近頃、ヒンズー教徒過激派は、「強制改宗」させたと誤った主張をして、福音を分かち合うクリスチャンを攻撃し迫害する事件が14件ありました。

- 祈り：福音は神様からの真理の表れであり、その人が心から信じることを求めておられます。それは決して他の人から「強制」されるものではありません。インドのクリスチャンが継続して強められるように、そして多くの人々が御言葉に心を開き続けるように祈りましょう。

ネパール

■ハレルヤレポートです！あるテレビ視聴者の1人が新約聖書のコピーを20部求めました。それを受け取った後、彼の友達19人がイエス様を救い主として信じ、信仰において成長すべく教会に集まっているとのこと。クリスチャン放送ネットワーク(CBN)は、50ヶ国以上の国で運営され、106ヶ国語で放送されており、230の国々や地域に届いています。

- 祈り：「水が海をおおうように、地は、主の栄光を知ること満たされる」(ハバクク 2:14) ように祈りましょう。

北朝鮮

■公共であっても個人的なものであってもクリスチャンの礼拝は投獄や拷問につながります。聖書を運んだり、イエス様について話すことは、その家族3代に亘る死や迫害を意味します。

- 祈り：キリストに従うために危険を冒し続ける推定40万人のクリスチャンのために祈りましょう。

アメリカ

■ハレルヤレポートです！宇宙の起源について聖書的教えを推進しているケンタッキー州の博物館は2007年の開館以来、訪問者が100万人を突破しました。子どものいる多くの家庭が、世界の創造に関する聖書の真理に合致している正確な科学があるという証拠を見えています。

- 祈り：アメリカや日本、その他の国において、教科書やメディアが明確に創造者(私たちの神)を示す真の科学の事実を明らかにするようお祈りください。

イランとイスラエル

■イスラエルは敵に囲まれますが、最大の脅威はイランからもたらされています。その国の大統領は、イスラエルを「地図から消し去らなければならない」と公的に宣言し、イスラエルとの関係を正常にしようとするあらゆる試みも公然と非難しています。イランは、ヨーロッパと同様に、イスラエルとアメリカ北東地域ならどこでも打つことができるミサイルを保有しています。

- 祈り：皆様の祈りは、イスラエル国の盾となる防御の鎖において、欠かすことのできないつながりであり、イスラエルのために祈る国々に祝福をもたらすものです。

祈りとは多くの人々のための、炎であり… 芯に火を灯し… 聖霊の爆発力を解放するものです！

世界のための祈り

とりなし手の皆様へ



チャールズ&ダイアン・グリコ